

第 6 3 1 回 放送番組審議会

議事録

2026年7月21日（火）



第 6 3 1 回 放送番組審議会

1. 日 時 2026年7月21日(火) 午後4時30分

2. 開催場所 テレビ岩手6階 大会議室

3. 委員総数 9名

出席委員 8名

委員長 岩舘 めぐみ

副委員長 菅原 和宏

委員 大森 健史

委員 千葉 幸子

委員 渡邊 里沙

委員 立花 工

委員 飯田 雄太

委員 阿部 英則

欠席委員 1名

委員 中野 美知子

社側出席者

福士 千恵子 代表取締役社長

遠藤 弦 専務取締役

小形 恵一 取締役報道制作局長

志田 博幸 報道制作局次長

事務局

桑島 広実 (執行役員編成局長)

4. 議 題

1. 6／19（金）15：50～17：43 「5きげんテレビ」

2. その他

5. 資 料 （資料として以下のものを配布）

- ・視聴者からのご意見

6. 意見

【委員側意見】

○食、音楽、スポーツ、街歩きなど幅広いテーマが入っていて、タイムリーな話題もあり、飽きが来ない構成だった。フルコースの旅では店主のこだわりをリポーターがうまく引き出していたし、人間ドラマも紹介され、「行ってみたい」と思わせる隠し味になっていた。

○安定感があり、視聴していて疲れない構成で、長く続いている理由が再確認できた。ご当地グルメのコーナーは、視聴者への情報提供であるとともに、地域を盛り上げている事業者への応援でもあると思うので、コーナーを継続してほしいと感じた。

○トロピカルフルーツを紹介するコーナーがあったが、どこで買えるのかという情報もあったほうが良かったのでは。ロックフェスのコーナーは、2日間でどんなアーティストが出ていたのかなど、全体像が見えたほうが良かった。

○無人駅ごはんのコーナーでは、同年代3人のゆるい感じが5きげんテレビならではの感じでよかった。全体を通しておいしそうなものがたくさん紹介されて、ゆったりのんびりした放送は家でまったり見るにはちょうど良いと感じた。

○視聴者と電話やメールなどで双方向のやり取りをし、ゲームなどは臨場感もあって、生放送の特徴を生かそうという工夫を感じた。出演者のキャラクターも生きていて楽しく見られたし、コミカルなトークは面白く、その中にテレビ岩手の誠実さや出演者の心のやさしさも感じられた。

○生放送でありながらバタバタ感が少ないのは、事前の準備がしっかりしているからであると思う。たくさんの地域情報や話題をテンポよくつないでいて、あっという間に時間が過ぎていく感じだった。しっかりとした取材やきめ細やかな説明に感心させられた。

○ロックフェスのコーナーで、リポーターの2人が初心者コースを体験した際のノリが面白く、親近感がわいた。この日の放送は全体で8つの項目があったが、情報収集力が素晴らしいと思った。毎日どのように情報を集めているのか、その苦労などがあれば教えてほしい。

○サッカーワールドカップや父の日などイベントの多い時期の放送で、関連した情報も満載で見ごたえがあった。ご当地フルコースのリポーターの食べっぷりが良く、コメントも的確で、お店の方々とのやり取りも上手だった。

【局側意見】

○「無人駅ごはん」のコーナーはこの春スタートした新企画、また3月から天津木村さんに出演していただくなど、番組を日々進化させようと努力している。

○フルコースの旅で紹介したお店を継続して取材させていただき、人を描くことにも取り組んでいきたい。

○情報は、視聴者からの葉書や、ディレクターのリサーチ、社内の様々なセクションからの声など、間口を広くして集めている。どんな情報も視聴者にとって大切な情報であり、多くの情報をうまく料理して視聴者届けるのが番組のスタンスであると考えている。

7. 審議機関の答申または意見の概要公表の方法及び年月日

①自社放送 7月30日（木）11:25～11:30「あなたと歩むテレビ岩手」

②テレビ岩手本社での据え置き